

マハバーラト (02) / [04] ビラートの章

0001. ビラート王の都で秘密生活を送るためのパンダウたちの相談 ,

0002. ビラート王への仕え方をパンダウたちに教えた祭司ドウンミヤ仙人 ,

0003. 武器をかくしてユディシティル、ビームセン、ドロパディがビラート王の王宮を訪ねたこと

,

0004. つづいてサハデウ、アルジュン、ナクルがビラート王の王宮に入ったこと ,

0005. ビームセンがジームートという名の力士を殺害した話 ,

マハバーラト (02) / [04] ビラートの章

0006. マタツシャ国の軍司令官キーチャクがドローパーディに執心の末、侮辱したこと、

0007. ドローパーディとビームセンの秘密の対話、

0008. キーチャクとその兄弟の殺害とサイランドリへのビラート王の伝言、

0009. パンダウたちの探索とマタツシャ国討伐の決定、

0010. ビラート王とスシャルマ王の戦い、

マハバーラト (02) / [04] ビラートの章

0011. プリハンナラ（アルジュン）を御者にして出撃したウツタル王子が敵を見て怖じ気づいたこと

0012. アルジュンがかくしてあった武器をとり、コウラウ軍の討伐に向かったこと、

0013. コウラウ軍が議論したアルジュンと戦うことの是非、

0014. アルジュンがウツタル王子に教えたコウラウ軍の勇士について、

0015. アルジュンに敗北したクルプ尊者とドローン尊師、

マハバーラト (02) / [04] ビラートの章

0016. アルジュン対アシワッタマとカルンの戦闘、両者の敗北、

0017. アルジュンとビーシムの戦闘、ビーシムの失神、

0018. ドルヨダンの敗北で戦意を喪失し、クル地区に退却したコウラウ軍、

0019. ウツタル王子の凱旋とビラート王のユディシティル非難、

0020. パンダウ五人兄弟、正式に名乗りをあげる、

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0001. ビラート王の都における指導者たちの会合，

0002. 聖クリシナがアルジュンとドルヨダンに依頼され両軍への協力を約束したこと，

0003. ドルヨダンとユディシティルへのシャッリヤ王の説諭，

0004. 侮辱された天帝が水中に身をかくした話，

0005. 新しい天帝のナフシ王に横恋慕されたインドラニ，

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0006. 再び王の座に返り咲いた天帝 ,

0007. シャツリャ王の出立、コウラウ一族とパンダウたちの兵団結集 ,

0008. ドルーパード王の使者がビーシム、ドルトラシトラと話したこと ,

0009. ドルトラシトラ大王と大臣サンジャイの対話 ,

0010. ウブプラッピャの都でのサンジャイとユディシティル大王の話し合い ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0011. サンジャイへの聖クリシナの説法 ,

0012. サンジャイに伝言を託したユディシティル大王 ,

0013. サンジャイとドルトラシトラ大王の対面 ,

0014. 聖者ビドウルがドルトラシトラ大王にした道德の説法 ,

0014. 0001. / ビドウルの倫理規範 第一章 ,

マナーラト (02) / [05] 努力精進の章

0014. 0002. / ビドウルの倫理規範 第二章 ,

0014. 0003. / ビドウルの倫理規範 第三章 ,

0014. 0004. / ビドウルの倫理規範 第四章 ,

0014. 0005. / ビドウルの倫理規範 第五章 ,

0014. 0006. / ビドウルの倫理規範 第六章 ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0014. 0007. / ビドウルの倫理規範 第七章 ,

0014. 0008. / ビドウルの倫理規範 第八章 ,

0015. サナッスジャート仙人の説法 第一章 ,

0015. 0001. / サナッスジャート仙人の来訪 ,

0016. サナッスジャート仙人の説法 第二章 ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0016. 0001. / ドルトラシトラ大王の質問とサナッスジャート仙人の答え ,

0017. サナッスジャート仙人の説法 第三章 ,

0017. 0001. / 神知の体得に有用な沈黙、苦行などの特長と善悪の判断 ,

0018. サナッスジャート仙人の説法 第四章 ,

0018. 0001. / 不犯の行と大宇宙の最高原理の確認 ,

マハーラト (02) / [05] 努力精進の章

0019. サナッスジャート仙人の説法 第五章 ,

0019. 0001. / 行を主体とする大宇宙原理について ,

0020. サナッスジャート仙人の説法 第六章 ,

0020. 0001. / 大宇宙の最高神の本体と行者たちによる神の体得 ,

0021. サンジャイがコウラウ一族の集会でドルヨダンに伝えたアルジュンの伝言 ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0022. サンジャイが説明したパンダウ軍の勇士たちの動向，

0023. パンダウ陣営の勇士たちを賞賛してドルトラシトラ大王が表明した不戦の決意，

0024. ドルヨダンの陳述とアルジュンの軍車について，

0025. ドルトラシトラ大王の不戦の決定に反対したドルヨダン，

0026. ドルトラシトラ大王のドルヨダン説得の努力，

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0027. サンジャイがドルトラシトラ大王に聖クリシナの高徳について説いたこと、

0028. コウラウ一族の集会に出向く聖クリシナとユディシティル大王の打ち合わせ、

0029. 聖クリシナとビームセン、アルジュン、ナクル、サハデウ、サッテヤキの話し合い、

0030. 聖クリシナがドロパディと話し、ハスティナプールの都へ出発したこと、

0031. ハスティナプールにおける聖クリシナ歓迎の準備、

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0032. ドルトラシトラ大王、ビドウル大臣、クンティの家を訪ねた聖クリシナ、

0033. ドルヨダンの招待を断り、ビドウルの家へ行った聖クリシナ、

0034. 聖クリシナがコウラウー族の集会でパンダウたちの伝言を伝えたこと、

0035. 聖クリシナによるドルヨダンの説得、

0036. 和平の提唱を拒否したドルヨダン、

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0037. ドルトラシトラ大王がさせたガンダリ太后によるドルヨダン説得 ,

0038. ドルヨダンの陰謀と聖クリシナの退席 ,

0039. クンティによるビドウラーの話とパンダウたちへの伝言 ,

0040. 聖クリシナとカルンの秘密の会話 ,

0041. クンティがカルンに四人の息子を殺さないように諭したこと ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0042. 聖クリシナがユディシティル大王に報告した、コウラウ一族の集会のいきさつ、

0043. パンダウ軍が総司令官を選任し、クル地区へ陣地を構築したこと、

0044. ドルヨダンがビーシム長老を総司令官に任命したこと、

0045. パンダウたちに会ったあとバルラームさまが聖地巡礼に出発したこと、

0046. ルクミ王の支援の申し出を両軍とも受け入れなかったこと、

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0047. ドルヨダンがパンダウたちに送りつけた最後通告 ,

0048. 最後通告を受けたパンダウたちの伝言を携えてウルークが帰ってきたこと ,

0049. ドルヨダンがビーシム長老から聞いた勇士の話 ,

0050. パンダウ軍の勇士と大勇士の紹介 ,

0051. ビーシム長老が語るシカンディの前世の物語 ,

マハバーラト (02) / [05] 努力精進の章

0052. アンバから事情を聞いたパルシュラーム仙人のビーシム説得 ,

0053. ビーシムとパルシュラームの戦闘、その終息 ,

0054. ビーシム殺害を目的とするアンバの苦行 ,

0055. シカンディが男性になった話 ,

0056. ドルヨダン、ユディシティルが自軍の強大さを説明されたこと ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0001. 陣地の構築と戦争の規則の定め ,

0002. ウラス尊師からサンジャイに与えられた天眼通と不吉な兆候について ,

0003. 大地の富についてサンジャイが話したこと ,

0004. ビーシム長老の戦死の報 ,

0005. 両軍の布陣 (陣形構築) ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0006. アルジュンがドルガ女神の賛歌を唱えて神約を得たこと,

0007. シュリマド・バガウッドギータ,

0007. 0001. / 第一章 アルジュンの悲しみの行,

0007. 0002. / 第二章 数理論の行,

0007. 0003. / 第三章 実践の行,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0007. 0004. / 第四章 知・行・純化の行,

0007. 0005. / 第五章 無為の行,

0007. 0006. / 第六章 自制心の行,

0007. 0007. / 第七章 哲理・科学の行,

0007. 0008. / 第八章 不滅の大宇宙神の行,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0007. 0009. / 第九章 顕密・王道の行,

0007. 0010. / 第十章 無尽蔵の富の行,

0007. 0011. / 第十一章 大宇宙神の荘嚴の相顕現の行,

0007. 0012. / 第十二章 献身の行,

0007. 0013. / 第十三章 田畑と耕作者の比喩の行,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0007. 0014. / 第十四章 原質三分割の行 ,

0007. 0015. / 第十五章 神人の行 ,

0007. 0016. / 第十六章 精霊の資産・悪魔の資産の行 ,

0007. 0017. / 第十七章 三種類の信仰の行 ,

0007. 0018. / 第十八章 解脱・寂滅の行 ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0008. ユディシテイル大王が丸腰でコウラウ軍に戦争の許可と祝福を求めたこと ,

0009. 開戦——両軍の勇士の激突 ,

0010. アビマンニュー、ウツタル、シュウエトの奮戦、ウツタルとシュウエトの戦死 ,

0011. ユディシテイル大王の憂慮と聖クリシナの慰撫、大鳥陣形の構築 ,

0012. 第二日の戦闘——コウラウ軍の陣形構築とアルジュンとビーシムの激突 ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0013. ドルシトデムナとドローン尊師、ビームセンとカリンガ国の勇士の戦闘，

0014. ドルシトデムナ、アビマンニュー、アルジュンの奮戦，

0015. 三日目——両軍の軍陣の構築と壮絶な戦闘，

0016. 長老ビーシムの攻撃と聖クリシナにビーシム殺害の許可を与えられたアルジュンの逆襲，

0017. 四日目——サンヤムニプットラとドルトラシトラの子の死、ガトットカチとバグダット王の戦闘，

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0018. ビーシム長老の口から聞いた聖クリシナの威徳の説明 ,

0019. 五日目——ビームセン、アビマンニュ、サッチャキの奮戦、プリシュラワによるサッチャキの
十人の息子の殺害 ,

0020. 鱈と大鳥の陣形、ビームセンとドルシトデユムナの勇戦 ,

0021. ビームセンとドルヨダンの戦い、アビマンニュとドローパーディの五人の息子たちの奮戦 ,

0022. 六日目の午前の戦闘 ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0023. 六日目の午後からの戦い ,

0024. 七日目——ドルトラシトラ大王の八人の王子の戦死 ,

0025. シャクニの弟たちとイラワンの戦死 ,

0026. ガトットカチの奮戦 ,

0027. ドルヨダンとビーシム長老の会話、バグダット王とパンダウ軍の戦闘 ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0028. イラワンの死を悲しむアルジュンとビームセンの反撃 ,

0029. ドルヨダンの要請を受け、長老ビーシムがパンダウ軍の殲滅を誓ったこと ,

0030. 八日目——長老ビーシムとパンダウの諸勇士との激闘、聖クリシナが鞭を手にビーシムめがけて走ったこと ,

0031. 九日目——パンダウが長老ビーシムと会い、殺害方法を検討したこと ,

0032. 十日目の戦争の開始 ,

マハバーラト (02) / [06] ビーシムの章

0033. 十日目の戦況 ,

0034. 長老ビーシムの殺害 ,

0035. ビーシムが横たわる矢の枕と寝台 ,

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0001. カルンの戦争準備とドローン尊師の総司令官就任の儀式 ,

0002. ドローン尊師の誓いと彼の指揮による初日の戦い ,

0003. サンシャプタクの勇士たちが立てたアルジュン殺害の誓い ,

0004. ドローン尊師に敗北したパンダウ軍 ,

0005. ドローン尊師を守るコウラウとパンダウ諸勇士の一騎打ち ,

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0006. アルジュンによるサンシャブタク軍の殲滅、バグダット王の勇気とその死、

0007. プリシャク、アチャル、ニールなどの戦死、シャクニとカルンの敗北、

0008. 円盤陣形の構築とアビマンニューの誓い、

0009. 敵陣に侵入したアビマンニューの大活躍、

0010. ドシャサンとカルンの敗北、ジャイドラトの大奮戦、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0011. アビマンニュがコウラウ軍の主要な勇士を殺害したこと、

0012. コウラウ軍の六人の大勇士に殺害されたアビマンニュ、

0013. ユディシテイル大王の嘆きと、ウヤス尊師による業の因縁の説明、

0014. スルツジャイの子スワルンシティビと、マルト、スホットラなどの死について、

0015. バギラト、ディリープ、マンダータ、ヤヤティなどの王の死、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0016. ガイ、ランティデウ、バラト、プリトウ王の話 ,

0017. アルジュンの悲嘆とジャイドラト殺害の誓い ,

0018. 怯えるジャイドラトをドローン尊師が宥めたこと、アルジュンの決意 ,

0019. 聖クリシナが悲嘆にくれるスバッドラを慰めたあと、御者ダルクに話したこと ,

0020. アルジュンの見た夢と全軍の出陣 ,

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0021. 嘆くドルトラシトラ大王をサンジャイが非難したこと、

0022. ドローン尊師の構築した荷車陣形を破り突入したアルジュン、

0023. ドローン尊師からドルヨダンに贈られた不壊の鎧、

0024. ドローン尊師対ドルシトデムナとサツテヤキ連合軍の激戦、

0025. ビンド、アヌビンドの戦死と、敵軍の目前で馬の世話をした聖クリシナ、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0026. アルジュンがドルヨダン、アシワッタマなど八人のコウラウ軍の勇者と戦ったこと、

0027. 荷車型の陣形の入り口での両軍の激突、

0028. ユディシテイル大王がアルジュンの救援をサツチャキに命じたこと、

0029. サツチャキがコウラウ軍の陣形に突入したこと、

0030. クルトワルマの奮戦、

マバールト (02) / [07] ドローンの章

0031. サツテヤキの死闘 ,

0032. サツテヤキの活躍 ,

0033. ドシャサンに対するドローン尊師の非難、戻ったドシャサンがどう戦ったか ,

0034. ドローン尊師、戦場を所狭しと暴れまわる ,

0035. ユディシテイル大王、アルジュン救援のためにビームセンを送る ,

マバーラト (02) / [07] ドローンの章

0036. ビームセンとカルンの戦い、ドローン尊師とドルヨダンの協議、

0037. ビームセンがドルトラシトラ大王の七人の息子を殺害したこと、

0038. ビームセンとカルンの苛烈な戦闘、カルンの逆襲、

0039. かけつけたサツチャキを見てユディシティル大王の身を案じたアルジュン、

0040. サツチャキを救うためアルジュンがブリシュラワを攻撃したこと、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0041. 仮の間とアルジュンの勝利 ,

0042. クルブ尊者の失神とサッチャキとカルンの戦闘 ,

0043. ユディシテイル大王がアルジュンらと会って神の威徳を讃えたこと ,

0044. ドルヨダンのドローン 尊師への非難、カルンとの話し合い ,

0045. 宵の戦いでのドローン 尊師とビームセンの活躍 ,

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0046. ドローン尊師の奮戦、ガトットカチとアシワッタマの激闘、

0047. カルンの大言壮語とクルブ尊者の論争、アシワッタマの怒り、

0048. アルジュン戦でのカルンの惨敗、アシワッタマへのドルヨダンの頼み、

0049. ユディシティル大王の奮戦と両軍の焚く篝火の輝き、

0050. ドルヨダンの全軍への鼓舞と両軍の大奮戦、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0051. ビームセン対ドルヨダン、カルン対サハデウ、シャッリヤ王対ビラート王、シャタニク対チットラセンの戦い、

0052. ドルシトデュムナ、サツチャキ、アルジュンの大奮戦、

0053. ユディシティル大王の不安を受け聖クリシナがカルンの相手にガトットカチを送ったこと、

0054. ガトットカチがアランプシ二世を殺害したあと展開されたカルンとの大激戦、

0055. アラユッド悪魔の戦闘参加の申し出とガトットカチによるアラユッドの殺害、

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0056. 奮戦するガトットカチの最期 ,

0057. 聖クリシナがパンダウたちのためにカルンを惑乱させていたこと ,

0058. 聖クリシナとウヤス尊師に癒やされたユディシティル大王の悲しみ ,

0059. アルジュンの命令で仮眠を取った両軍の兵士、ドルヨダンとドローン尊師のやりとり ,

0060. ビラート王、ドルーパド王、ドルーパド王の三人の孫の戦死 ,

マハバーラト (02) / [07] ドローンの章

0061. ドローン尊師にもたらされた愛息アシワッタマの死の知らせ ,

0062. ドローン尊師の最期 ,

0063. 父の死を知ったアシワッタマが怒ってナラヤン神の武器を出現させたこと ,

0064. パンダウらのドローン尊師の死をめぐる言い争い ,

0065. 聖クリシナの示したナラヤン神の武器を鎮圧する方法 ,

マハーラト (02) / [07] ドローンの章

0066. ウラス尊師がアシワッタマに説明した聖クリシナとアルジュンの威徳,

0067. ウラス尊師がアルジュンに説いたシャンカル・シウ神のご神徳,

